

社協だより

～支え合い、助け合う地域を目指して～

ごあいさつ

大詫間の皆様には、日頃より、大詫間校区社会福祉協議会の活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会は、社協川副支所を含めた組織の統廃合に伴い、設立されました。佐賀市には32の小学校区があり、すでに大詫間を含め28の校区で校区社協が設立されています。校区社協は、地域で支援が必要な人の見守りや、校区内住民の交流事業など、地域での支え合いを地域が一緒になって考え、行動する組織です。大詫間は、今後ますます人が減り、一方で高齢者は増えることが予想され、地域で支え合い助け合うことがいっそう大切になってきます。

皆様のご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。

大詫間校区社会福祉協議会 会長 山口 栄次



大詫間校区社会福祉協議会 役員及び団体

役 職	氏 名	団 体 名(会 員)
会 長	山 口 栄 次	大詫間校区自治会長会
副 会 長	山 田 憲 行	大詫間校区内の民生児童委員
	山 口 善 昭	本会の趣旨に賛同する者
庶 務 会 計 理 事	中 尾 久美子	大詫間校区食生活改善推進協議会
	下 村 律 子	大詫間校区内の民生児童委員
	角 町 優	大詫間校区自治会長会
	山 口 正 範	大詫間校区自治会長会
	中 尾 一 幸	大詫間まちづくり協議会
	長谷川 定	大詫間まちづくり協議会
	中 尾 征 治	大詫間グラウンドゴルフ愛好会
	中 島 一	大詫間グラウンドゴルフ愛好会
	江 頭 祥 邦	青少年健全育成協議会(大詫間)
	中 尾 弘 樹	大詫間小学校PTA
監 事	田 原 和 典	大詫間公民館
	内 田 卓 治	大詫間まちづくり協議会
	古 賀 種 文	高齢者ふれあいサロンの代表者
		消防団
		保護司会(大詫間)
		川副町体育協会(大詫間)

大詫間校区社会福祉協議会が設立されました

令和3年6月29日

大詫間公民館において、大詫間校区社会福祉協議会の設立総会が開催されました。会長に9区の山口栄次大詫間自治会長会々長が選任され、規約や事業計画、予算などが承認されました。

よろしく
お願いします



山口栄次 会長

防災について学習・体験をしました

令和3年9月16日

大詫間公民館と共催して佐賀広域消防局防災体験広場で防災研修会を開催しました。地震体験コーナーで震度7の強い揺れや風水害体験コーナーの浸水時歩行を体験し、あらためて人が災害にいかにか無力かを実感しました。災害への対処法や備えの大切さを学ぶことができました。



浸水歩行体験では思うように進むことができません。

地域で見守り支える体制づくりの研修会を開催しました

①避難行動要支援制度についての研修会 令和3年11月25日

社協では、高齢者や障がい者、子ども等を地域で見守り支える体制づくりを目指しています。その一環として、大詫間公民館で地域の担い手となる自治会長、民生・児童委員、消防団等を対象に、※避難行動要支援制度について研修会を開催しました。

※高齢者や障がい者等が災害時に支援を受けられる制度

②先進地視察(佐賀市本庄校区の取り組み) 令和3年11月30日

本庄校区では、支援の対象を要介護者や障がい者に限らず、高齢者すべての世帯を対象としています。大詫間でもどのように制度化していくのか今後検討を重ねていくことになります。



本庄公民館

在宅高齢者世帯を訪問しました

令和3年11月30日

これまで、高齢者の方々を対象にお大詫間公民館でふれあい交流会を開催し、食事とレクリエーションで楽しく1日を過ごしてもらっていました。今年度はコロナのため、ふれあい交流会と内容を変え、高齢者宅を訪問しお菓子を配りました。



ありがとう
ございました



もちつき交流会を開催しました

令和3年12月4日

大詫間公民館に大人から子どもまで約130人が集まり、もちつきをして交流を深めました。会場は、餅をつく「よいしょ、よいしょ」の掛け声や顔や手が真っ白になった子どもたちの賑やかな声でいっぱいになりました。

ついた餅は一人暮らしの高齢者のお宅を訪問して届けました。地域の皆さん、朝早くからありがとうございました。

おつかれ
さまでした!



令和3年度の活動

月 日	内 容	場 所
6月29日	設立総会	大詫間公民館
9月16日	防災体験学習	佐賀広域消防局
10月 1日	赤い羽根共同募金街頭募金活動	ゆめタウン他
11月25日	避難行動要支援制度について研修会	大詫間公民館
11月30日	在宅高齢者ふれあい訪問	大詫間校区内
11月30日	先進地(本庄校区)視察研修	本庄公民館
12月 2日	地域応援研修会	メイトプラザ
12月 4日	もちつき交流会	大詫間公民館
3月	社協だより編集発行	大詫間公民館

令和3年度予算

○収入

項 目	予 算 額	摘 要
会費(自治会協議会)	0	
市社協助成金	378,500	
社協活動事業	300,000	
たすけあい・支え合い事業	30,000	社協だより発行助成
年末年始交流事業	39,500	もちつき交流助成
在宅高齢者会食会事業	9,000	
地域福祉奨励助成事業	50,000	地域の見守り体制づくり助成
参加費収入	9,000	
合 計	437,500	

○支出

項 目	予 算 額	摘 要
事務費	293,000	パソコン、広報誌、役員手当、その他
事業費	144,500	
研修費	15,000	先進地等視察研修
活動費	50,000	地域で見守る体制づくり研修
年末年始交流事業	39,500	もちつき交流事業
在宅高齢者会食会	40,000	会食会
合 計	437,500	

編集後記

人口減少や高齢化等により地域の力は低下しています。また新型コロナの影響で交流の機会が失われ、心や身体の機能低下も心配されます。こうした中、大詫間校区社会福祉協議会が立ち上がりました。何もしなければ、地域の活力はますます失われていきます。春は進学や就転職など新生活がスタートする季節!気持ちを新たに、住みよい地域づくりの一助となるよう頑張っていきます。

編集委員一同